

1 題材名 「リ」を正しく発音しよう

2 題材について

(1) 学習者について

本児は、明るく朗らかで笑顔を絶やすことなく、いつも楽しく学習に取り組んでいる。

通級当初（4月）の言語検査の結果、イ列音全音及びその拗音が側音化構音（側舌化）の構音障がいと認められた。そのため、それらを発音するときに音が歪んでしまい、日本語にはない不自然な音になっていた。

「特別支援学校教育要領解説 自立活動編・第6章自立活動の内容」に照らして、本児の実態を整理すると、「1 健康保持（4）障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること」「2 心理的な安定（3）障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること」「3 人間関係の形成（3）自己の理解と行動の調整に関すること」「6 コミュニケーション（2）言語の受容と表出に関すること（3）言語の形成と活用に関すること」の5項目が当てはまる指導内容であることが把握できる。

これまで、自然な発音ができるようになるために、舌の動きが良くなる様な練習、正しい音と誤り音を聞き分ける耳の練習を行ってきた。また、正しい「イ」の舌位を口形カードや教師のモデルを見ながら発音の練習をしてきた。

本児は、鏡に映る自分の舌の様子を見て、音の正誤を正しく判断できるようになってきたので、正しく発音できたときは素直に嬉しそうな顔を見せる。

(2) 題材について

ラ行音の子音 [] は弾音と呼ばれ、舌先で上中歯茎を弾きながら構音する。最初、舌先を上奥歯茎の方へ反り上げておいて、呼気を出し始めてから舌先を上中歯茎に打ちつけ、そして、すぐにその舌を離すと発せられる有声音である。

「リ」は、子音 [] + 母音 [i] で、舌先が離れた後、母音 [i] の構えを作ることで一連の音として [i] の音節が構成される。

(3) 指導にあたって

本児は、舌の運動機能を高めたり、音に対する感覚を高めたりする練習を取り入れながら、指導していくことが必要である。そのために、指導の各段階で自分の誤り音の性質や特徴を理解させる方法を工夫しながら、改善への意欲を持続させたい。

第1次では、「リ」を正しく発音するための基礎として母音「イ」が大切だということを意識させたい。そのために柔らかく広がった舌の状態と正中溝からまっすぐ息が出ているかを確認しながら「イ」の練習を継続して行いたい。また、「リ」以外のラ行音の練習を通して弾音の舌の動きも強化していきたい。

第2次では、正しい「リ」音を聞き分ける力を育みたい。教師の見本の正しい口形・舌位を見て覚えることで、自分の口形・舌位を見て正しいかどうかを判断できるようにしていき、自己批評力を高めることで正しい音の定着を図りたい。本児は「リ」以外のラ行音を正しい舌の動きで発音できているので、「リ」も同じ舌の動きで発音できることを理解させることで、苦手意識を取り除きたい。単音で正しく発音できるようになったら、無意味語や単語でも発音できるように練習を進めていく。単位時間での練習回数を多くするために指導内容を工夫することで早めの定着を図りたい。

第3次では、正しく発音できるようになった「リ」を音読や会話の中でも使えるようにしていきたい。始めのうちは「リ」に印をつけ視覚的に意識できるようにし、慣れていたら印を取るようにする。しりとりやなぞなぞなどをしながら文字を見ないでも正しく発音できるようにする。本児の興味のあることを話題にし自由会話でもいつでも正しく発音できるようにするなど段階的に指導を進めていきたい。

3 題材の指導目標及び評価基準

観 点	指 導 目 標	評 価 基 準
関心・意欲・態度	めあてをもって、意欲的に練習に取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 機能を高める練習の目的を理解し、進んで取り組もうとしている。 誤り音に気づき、自分で言い直しをしている。
発音（あらわす）	「リ」の構音方法が分かり、正しく発音することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 舌全体の力を抜き、舌尖を上奥歯茎の方へ反り上げ、上中歯茎を弾き下ろしたときに [i] の舌位になるように発音している。
聞く（きく）	担当や自分の発音を注意して聞き、異同・正誤を聞き分けることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 担当や自分の発音を注意深く聞き、課題音について弁別をしている。
コミュニケーションスキル	活動内容を理解し、場面に合わせて会話を楽しむことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 会話中、適切に応答したり、振り返りを自分のことばで話したりしている。

4 題材の指導計画（11時間）

指導過程	主な学習活動	評 価 基 準
第1次 「リ」以外のラ行音の指導（2時間）	<ul style="list-style-type: none"> ロや舌の機能を上げる練習する。（特に、舌尖の反り上げ） 正しい母音口形を練習する。（特に、「イ」の舌位） 「リ」以外のラ行音の舌位を練習する。 	<p>【関】</p> <ul style="list-style-type: none"> 練習の目的を理解し、進んで取り組もうとしている。 <p>【発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 舌全体の力を抜き、舌尖を上奥歯茎の方へ反り上げ、上中歯茎を弾き下ろしたときに、舌全体の力を抜き下顎に沿って舌全体を自然に広げた状態で正中溝から真っ直ぐ息を出しながら発音している。
第2次 「リ」の指導（6時間） 本時 4/6	<ul style="list-style-type: none"> 正しく発音できている「レ」をもとに、「レ」の口形・舌位を維持しながら舌尖を弾き下ろすことで「リ」をつくる。 他の音と連結して正しく発音する。（無意味語） 単語の中で正しく発音する。 「リ」の異同弁別・正誤弁別を行う。 	<p>【発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 舌全体の力を抜き、舌尖を上奥歯茎の方へ反り上げ、上中歯茎を弾き下ろしたときに [i] の舌位になるように「リ」発音している。 <p>【聞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 担当の発音を注意深く聞き、課題音の他者弁別をしている。 誤り音に気づき、自分で言い直しをしている。
第3次 学習のまとめ（3時間）	<ul style="list-style-type: none"> 短文の中で正しく発音する。 音読の中で正しく発音する。 会話の中で正しく発音する。 	<p>【発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 短文の中で、滑らかに発音している。 会話中でも正しく発音している。

5 本時の学習指導

(1) 目標 無意味語で「リ」を正しく発音することができる。

(2) 展開

展開	学習活動	学習内容	具体的な手立て	資料・評価
つかむ	1 あいさつをする。	・動機づけをする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">つかむ</div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を提示し、見通しをもって学習に取り組めるようにする。 	【関】 ・元気よく、相手の目を見てあいさつできている。
	2 本時の学習内容を確認する。			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 1 めあての確認 2 機能を高める練習 3 母音練習 4 耳の練習 5 発音練習 6 振り返り </div>			
大きく・あらわす	3 学習課題の確認	いみなしことばで「リ」をただしくはつおんしよう。		
	4 口唇舌の体操をする。 ・うがい ・せんべいなめ ・せんべいとり ・口唇舌のリズム体操 等	・機能を高める練習をする。	・口周りや舌の緊張をほぐしながら、舌先を動かすことを意識して行う。	*せんべい *メトロノーム
	5 母音練習をする。	・「イ」の口形・舌位を確認する。	・目と鼻息鏡で見て確認する。	*母音口形カード *鼻息鏡
	6 「リ」の音を聞き分ける。 ・単音で行う。	・他者による正誤弁別をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大きく</div> <ul style="list-style-type: none"> ・口形・舌位・動きを見ながら聞き分けを行う。 	【発】 ・正しい口形・舌位・動きで発音できている。
	7 「リ」を確認する。	・「リ」単音を正しい口形・舌位で発音する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大きく・あらわす</div> <ul style="list-style-type: none"> ・「復唱→自発」の順に練習し、自己弁別の機会も設けながら行う。 ・ゲームで楽しみながら練習できるようにする。 	
	8 発音練習をする。 ・無意味語で練習する。 ・ゲーム形式で練習する。	・無意味語で発音練習する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(制限時間を設ける)</div>	*ゲーム *タイマー
	9 学習のふり返り ・できたことやがんばったことを話す。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 振り返りの時間を考えゲーム可能な時間を示す。 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">いかす</div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のがんばりや、めあてを振り返り、次時の学習への意欲を高める。 	【コ】 ・自分の言葉でめあてに沿った振り返りができている。
	10 次時の確認をする。			
	11 あいさつをする。			

(3) 評価

単語の中で「リ」を正しく発音している。